

全国

ぜんこく
しぎかいじゅんぼう

平成25年
(2013年) 9月5日

第1879号

毎月3回5の日に発行
(購読料は会費に含む)

定価 1部20円

発行 全国市議会議長会

〒102-0093
東京都千代田区平河町2-4-2
代表 TEL 03(3262)5234
旬報 TEL 03(3262)2309
発行人 原田 正司

http://www.si-gichokai.jp

市議会旬報



神田・基地協会会長が要望

28日の合同会議には、基地協から神田会長のほか6名が

国防関係の合同会議

国防・総務に本会代表が出席

概算要求締め切り控え自民党が各部会

概算要求締め切りを控え8月下旬、自民党各部会が会議を相次ぎ開催している。28日には国防部会・安全保障調査会合同会議が、29日には総務部会関係合同会議が開かれ、地方の意見を聴取した。28日は全国市議会議長会基地協会会長の神田隆彦・呉市議会議長らが、29日は本会会長の佐藤祐文・横浜市議会議長と神田基地協会会長が出席した。



本会会長の佐藤祐文・横浜市議長(中央)



基地協会会長の神田隆彦・呉市議長(左)

出席。協議会を代表し神田会長が、7月1日の同協議会第79回理事会で決定した要望に基づき、特に▽防衛省所管の基地周辺対策経費▽総務省所管の基地交付金・調整交付金の所要額確保を求めた。調整交付金は予算区分上、裁量の経費に位置付けられ、10%カットの対象とされている。



橋村芳和・会長
(京都市)

全国市議会議長会指定都市協議会は8月22日、新潟市内

本会設置後初の総会

指定都市協議会

で第1回総会を開き、会長ほか役員を選任した。同協議会は5月21日、本会の第191回理事会で▽本会内に設置すること▽事務の取り扱いについては本会事務局で行うことなどが承認され、同日付で発足。協議会の初総会では、協議会発足まで活動していた「指定都市議

総務関係の合同会議

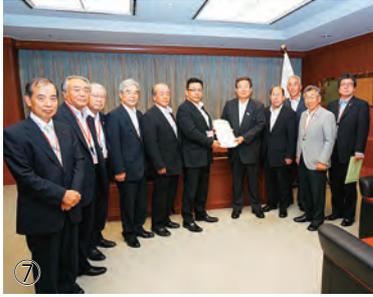
29日の合同会議では、本会をはじめとする地方六団体が主要な要望項目として①地方一般財源・地方交付税の総額確保②地方税源の確保等③基金事業の継続実施等―の3つを掲げ、自民党所属の国会議員に対し理解を求めた。

①の要望は平成26年度予算で、地方単独事業を含めた社会保障関係費の増など、地方の財政需要を地方財政計画への確に反映させることがねらい。地方交付税についても地域間格差が拡大するおそれがあるなか、地方交付税の持つ財源保障機能や財源調整機能が重要であると指摘し、地財

9月5日現在の都市数	
812団体	
うち	
指定都市	20市
中核市	42市
特例市	40市
一般市	687市
特別区	23区

長会」の名称も残り、指定都市市長会と連携する場合には議長会名で活動することも確認した。なお冒頭、開催地の志田常佳・新潟市議会議長があいさつしたのち、浜田栄治・副市長があいさつした。

【協議会役員一覧】▽会長 橋村芳和・京都市議長▽副会長 志田常佳・新潟市議長▽監事 太田康隆・浜松市議長▽同 則武宣弘・岡山市議長



全国市議会議長会基地協議会(会長 神田隆彦・呉市議会議長)は8月27日、月末の概算要求締め切りを見据え、財務省や防衛省のほか基地関係国会議員らに対し要請活動を実施した。要請活動の実施に当たり、神田会長をはじめ副会長と相談役の10市町議長による実行運動班「下掲」を編成し、面談要請へ臨んだ。

平成26年度に向け概算要求で 基地対策関係予算 確保求め要請活動 全国市議会議長会基地協議会

当日は要請活動に先立ち、事前打合会を開催。総務省自治務局固定資産課の植松水次・課長補佐、防衛省地方協力局地方協力企画課の辻吉巳・政策企画室長を招き、平成26年度概算要求について説明を聴取した。植松氏と辻氏の両名は、予算確保に困難が予想されることから、同協議会に対し協力を求めた。

8月8日に閣議了承された概算要求基準によると、義務的経費については前年度当初予算を上限として予算要求が可能とされた。しかし、裁量の経費に関しては、前年度の当初予算13・2兆円に対し90%を上限に予算要求するようシーリングが設けられた。総務省所管の調整交付金は予算区分上、裁量的経費に分

類されるため、25年度予算比で10%削減の対象となっており、26年度の予算確保に向けた見通しは不透明な状況。同協議会の重点要望事項に掲げる基地・調整両交付金の所要額確保に向け、今年度も強く要望していく必要がある。両交付金とあわせ基地周辺対策経費など、基地関係施設が所在する特殊な財政需要を賄う

ため、年末に向け同協議会では予算確保に努めていく。
【実行運動班】▽会長 呉市▽副会長 旭川市▽同 上富良野町▽相談役 三沢市▽同 横須賀市▽同 須田毅・相模原市議長▽同 大谷仁・大和市長▽同 尾関善之・舞鶴市長▽同 岩国市▽同 長野孝道・佐世保市長(1面掲載者の氏名は省略)



①事前の打ち合わせで挨拶する神田会長②寺田愼・内閣府副大臣兼復興庁副大臣③北村誠吾・自民党副幹事長④本会の顧問を務める二之湯智・参院自民党副幹事長⑤事前の打ち合わせで総務省の植松・固定資産課課長補佐と防衛省の辻・地方協力企画課政策企画室長が予算要求関係で説明

⑥右から相模原市、旭川市、上富良野町、寺田・衆議院議員、山口俊一・財務副大臣、横須賀市、呉市、佐世保市、舞鶴市、三沢市、大和市長、岩国市⑦左藤章・防衛政務官⑧溝手頭正・参院自民党議員会長⑨今津寛・同党総務会副会長⑩防衛省内で谷井・地方協力企画課長が予算関係で説明

市議の報酬月額 は3年連続減

本会まとめ議員報酬に関する調査結果

前号に掲載予定だった「市議会議員報酬に関する調査結果」を今号に掲載する。「報酬調査」の掲載を前号から見送った理由は、調査結果に誤りがあったため。既に本紙第1877号に掲載した「定数調査」にも訂正があるため、「報酬調査」の結果概要とともに、定数調査の正誤表も今号に掲載する。両調査とも平成24年12月31日時点の全国811市区を対象とし回収率は100%。なお、本会HPに「定数調査」の正誤表、「報酬調査」の訂正版を掲載済み。

表①【正誤表】市議会議員定数に関する調査結果(平成24年12月31日現在)

「市議会議員定数に関する調査結果(平成24年12月31日現在)」に誤りがありましたので、次のとおり訂正いたします。

頁	訂正箇所	正	誤	更新日
3	(2)表3 人口段階5万未満の市数(市)	251	252	8月19日
3	(2)表3 人口段階5万未満の議員定数(人)	4,702	4,726	〃
3	(2)表3 人口段階5万未満の1市あたり平均(人)	18.7	18.8	〃
3	(2)表3 人口段階5~10万未満の市数(市)	270	269	〃
3	(2)表3 人口段階5~10万未満の議員定数(人)	6,051	6,027	〃
4	表4 北海道小市の同条例等の適用年月	2007年4月	2002年6月	〃
20	表4 和歌山県紀の川市の人口	66,774	6,700	〃
29	表5 和歌山県紀の川市の人口	66,774	6,700	〃
22	表4 山口県岩国市の同条例等の適用年月	2010年10月	2010年3月	8月20日

表② 全国「811市区」の市議会議員の平均報酬月額

区分	市数(市)	議長報酬(万円/月)	副議長報酬(万円/月)	議員報酬(万円/月)
全国平均 平成24年12月31日現在	811	51.2	45.2	41.7
全国平均 平成23年12月31日現在	809	51.3	45.3	41.8

注) 各平均報酬月額の数値は、百円単位を四捨五入している

市議会議員報酬の平均

全国811市区の市議会議員の平均報酬月額の状況は表②のとおり。「議長」「副議長」「議員」と3区分に分けて平均報酬額を算出している。平均報酬額はそれぞれ▽議長▽51・2万円▽副議長▽45・2万円▽議員▽41・7万円という結果となった。

区分ごとの平均報酬を前年の調査結果(23年12月31日現在)と比較すると、「議長」「副議長」「議員」の3区分とも、0・1万円の減額となった。

市議会議員の報酬の状況

人口段階別にみた市議会議員の平均報酬額は表③のとおり。「議長」「副議長」「議員」の各区分とも「50万以上」の段階が最高額となっている。表③をみると、平均報酬額は市の人口規模が大きくなるにつれ、増額する傾向が読み取れる。

平均報酬額を前年度と比較すると「5~10万人未満」「10~20万未満」「40~50万未満」「50万以上」の段階で「議長」「副議長」「議員」の各区分とも減額。一方「5万未満」の段階では「議長」「副議長」「議員」の3区分全てで平均報酬が増額。「20~30万以上」の段階では議長報酬が、「30~40万以上」の

報酬月額の高低

人口段階別にみた市議会議員の報酬月額では「議長」「副議長」「議員」の3区分ごとの各市の最高額、最低額を調査した。「議長」区分での最高額は「50万以上」の段階で117・9万円。次いで「20~30万未満」の段階で94・0万円、「5万未満」の段階で93・1万円と続く。最低額は「5万未満」の段階で23・0万円となった。「副議長」区分では、「50万以上」の段階で106・1万円と最高額。次いで「5万未満」の段階で81・5万円、「20~30万未満」の段階で80・2万円。最低額は「5万未

表③ 人口段階別にみた市議会議員の平均報酬月額(調査対象:「811市区」)

区分	平均報酬月額(万円) (平成24年12月31日現在)				平均報酬月額(万円) (平成23年12月31日現在)				平均報酬月額(万円) 対前年比較		
	市数	議長	副議長	議員	市数	議長	副議長	議員	金額	副議長	議員
人口									金額	副議長	議員
5万未満	251	40.79	35.23	32.67	254	40.74	35.17	32.64	▲0.05	▲0.06	▲0.03
5~10万未満	270	46.74	41.09	38.32	265	46.98	41.32	38.52	▲0.24	▲0.23	▲0.20
10~20万未満	157	55.11	49.21	45.67	162	55.93	49.87	46.08	▲0.82	▲0.66	▲0.41
20~30万未満	49	68.00	60.68	54.57	45	67.83	60.82	55.06	▲0.17	▲0.14	▲0.49
30~40万未満	28	70.93	64.30	58.90	28	70.24	63.83	58.93	▲0.69	▲0.47	▲0.89
40~50万未満	21	75.50	68.00	61.94	21	76.39	68.92	62.75	▲0.89	▲0.92	▲0.81
50万以上	35	88.60	79.38	70.64	34	89.14	79.77	70.88	▲0.54	▲0.39	▲0.24
全国平均	811	51.19	45.18	41.70	809	51.31	45.30	41.81	▲0.12	▲0.12	▲0.11
									伸び率(%)	伸び率(%)	伸び率(%)
									▲0.23	▲0.26	▲0.26

注) 1. 各平均報酬月額の数値は、十円単位を四捨五入している
2. 伸び率(%)は、小数点第3位を四捨五入している

委員会委員長職等への報酬加算

報酬加算に関しては▽常任委員会▽議会運営委員会▽特別委員会1における委員長、副委員長への加算状況を調査した。委員長への加算市数は▽常任委▽214団体▽議運▽209団体▽特別委▽57団体。委員長への平均加算額は▽常任委▽1・5万円▽議運▽1・5万円▽特別委▽2・7万という結果となった。

都市の災害対策と議会の役割

報告書叩き台を協議のほか講演も―都市研

都市行政問題研究会(会長 小林茂裕・福山市議会議長)は8月20日、東京・全国都市会館で第98回定期総会を開催した。

2項目を協議し了承した。調査研究報告書は26年2月14日に東京都内で開催される第99回総会で諮られ、最終的に決定される予定としている。

当日は、平成24年度会計決算を協議し認定した。認定に先立ち、5月21日に行われた監査結果の報告を監事の野村直弘・一宮市議会議長が報告。歳入・歳出いずれも適正に処理されていることを報告した。また会議では、24・25年度同研究会調査テーマの「都市における災害対策と議会の役割」に関する▽現地調査結果▽調査研究報告書の

このほか当日は、講師として中央大学大学院公共政策研究科教授の幸田雅治氏が「都市における災害対策と議会の役割」と題し講演した。幸田氏は大規模災害に関し▽災害発生前▽応急▽復旧▽復興の各段階における議会・議員の役割を説明した。

なお、講演内容は本紙9月15日号と25日号の2回にわたり、紙面へ概要を掲載する。

あいさつする小林茂裕・都市研会長



幸田雅治中央大学大学院教授が講演



野村直弘一宮市議会議長が監査結果を報告



(公財)後藤・安田記念東京都市研究所

第36回『都市問題』公開講座

市町村合併～その功罪を考える

(公財)後藤・安田記念東京都市研究所は「市町村合併～その功罪を考える」と題して、第36回「都市問題」公開講座を下記の日程で開催します。

昭和の大合併以来、約半世紀ぶりに進められた平成の市町村合併によって、全国の市町村数は半数程度に減少した。

地方分権の推進や少子・高齢化の進展、厳しい行財政などの社会情勢の変化に対応することを目的として進められた合併だが、市域全体の振興や地域間対立など、どのような夢と現実、課題があったのか。そして首長は、合併に際し何を考え決断し、まちづくりはどのように進められたのか。

平成の市町村合併のピークから概ね10年を経過したいま、岡山の地で当時の経過と地域の現状、今後の進展を熱く語り合います。多数の方々のご参加をお待ちしております。

◇パネルディスカッション

<パネリスト>

- 石垣 正夫 氏 (岡山県新見市長)
- 小寺 幸治 氏 (株式会社山陽新聞社政治部副部長)
- 浜田 一義 氏 (広島県安芸高田市市長)
- 道上 正寿 氏 (前岡山県西粟倉村長)

<司会>

新藤 宗幸 氏 (後藤・安田記念東京都市研究所研究担当常務理事)

◆日時：平成25年10月19日(土) 13:30～16:30

◆場所：岡山県職員会館三光荘 アトリウム

(〒703-8278岡山市中区古京町1-7-36)

◆参加費：無料

◆参加申込み：後藤・安田記念東京都市研究所ホームページから (<http://www.timr.or.jp>)

◆申込期限：平成25年10月17日(木) ※満席となり次第受付終了

◆問い合わせ：後藤・安田記念東京都市研究所 研究室 TEL: 03-3591-1261

議会人事

- | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------|-------------|------------|-------------|------------|------------|-----------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|
| ▽議長 | 末本幸夫(7・24) | 比企孝司(7・25) | 小泉二三雄(7・26) | 須藤博之(7・30) | 大西健一(7・30) | 牛嶋利三(8・1) | 清野忠利(8・2) | 佐藤光雄(8・5) | 鈴木敏正(8・6) | 磯野 勝(8・7) | 高橋健二(8・7) | 清水行男(8・8) | 土田良夫(8・8) | ▽長浜 |
| ▽鯖江 | 末本幸夫(7・24) | 比企孝司(7・25) | 小泉二三雄(7・26) | 須藤博之(7・30) | 大西健一(7・30) | 牛嶋利三(8・1) | 清野忠利(8・2) | 佐藤光雄(8・5) | 鈴木敏正(8・6) | 磯野 勝(8・7) | 高橋健二(8・7) | 清水行男(8・8) | 土田良夫(8・8) | ▽刈谷 |
| ▽大月 | 小泉二三雄(7・26) | 須藤博之(7・30) | 大西健一(7・30) | 牛嶋利三(8・1) | 清野忠利(8・2) | 佐藤光雄(8・5) | 鈴木敏正(8・6) | 磯野 勝(8・7) | 高橋健二(8・7) | 清水行男(8・8) | 土田良夫(8・8) | ▽向日 | 丹野直次(8・7) | ▽尾花沢 |
| ▽副議長 | 佐々木勝久(7・24) | 一関和一(7・25) | 山田善一(7・26) | 戸倉耕一(7・30) | 井上隆司(7・30) | 佐藤 直(8・2) | 作林 一郎(8・5) | 加藤克彦(8・6) | 丹野直次(8・7) | ▽向日 | 丹野直次(8・7) | ▽尾花沢 | 加藤克彦(8・6) | ▽妙高 |
| ▽東根 | 佐藤 直(8・2) | 作林 一郎(8・5) | 加藤克彦(8・6) | 丹野直次(8・7) | ▽東根 | 佐藤 直(8・2) | 作林 一郎(8・5) | 加藤克彦(8・6) | 丹野直次(8・7) | ▽加古川 | 井上隆司(7・30) | 佐藤 直(8・2) | 作林 一郎(8・5) | 加藤克彦(8・6) |
| ▽白河 | 戸倉耕一(7・30) | 井上隆司(7・30) | 佐藤 直(8・2) | 作林 一郎(8・5) | 加藤克彦(8・6) | 丹野直次(8・7) | ▽白河 | 戸倉耕一(7・30) | 井上隆司(7・30) | 佐藤 直(8・2) | 作林 一郎(8・5) | 加藤克彦(8・6) | 丹野直次(8・7) | ▽大月 |
| ▽加古川 | 山田善一(7・26) | 一関和一(7・25) | 山田善一(7・26) | 戸倉耕一(7・30) | 井上隆司(7・30) | 佐藤 直(8・2) | 作林 一郎(8・5) | 加藤克彦(8・6) | 丹野直次(8・7) | ▽加古川 | 井上隆司(7・30) | 佐藤 直(8・2) | 作林 一郎(8・5) | 加藤克彦(8・6) |
| ▽白河 | 山田善一(7・26) | 一関和一(7・25) | 山田善一(7・26) | 戸倉耕一(7・30) | 井上隆司(7・30) | 佐藤 直(8・2) | 作林 一郎(8・5) | 加藤克彦(8・6) | 丹野直次(8・7) | ▽白河 | 戸倉耕一(7・30) | 井上隆司(7・30) | 佐藤 直(8・2) | 作林 一郎(8・5) |
| ▽大月 | 山田善一(7・26) | 一関和一(7・25) | 山田善一(7・26) | 戸倉耕一(7・30) | 井上隆司(7・30) | 佐藤 直(8・2) | 作林 一郎(8・5) | 加藤克彦(8・6) | 丹野直次(8・7) | ▽大月 | 山田善一(7・26) | 一関和一(7・25) | 山田善一(7・26) | 戸倉耕一(7・30) |
| ▽鯖江 | 山田善一(7・26) | 一関和一(7・25) | 山田善一(7・26) | 戸倉耕一(7・30) | 井上隆司(7・30) | 佐藤 直(8・2) | 作林 一郎(8・5) | 加藤克彦(8・6) | 丹野直次(8・7) | ▽鯖江 | 山田善一(7・26) | 一関和一(7・25) | 山田善一(7・26) | 戸倉耕一(7・30) |
| ▽可児 | 川上文浩(8・13) | 中島清晴(8・12) | 佐藤一好(8・12) | 篠田 進(8・11) | 川口 仁(8・9) | 池本道治(8・8) | ▽可児 | 川上文浩(8・13) | 中島清晴(8・12) | 佐藤一好(8・12) | 篠田 進(8・11) | 川口 仁(8・9) | 池本道治(8・8) | ▽厚木 |
| ▽福島 | 川上文浩(8・13) | 中島清晴(8・12) | 佐藤一好(8・12) | 篠田 進(8・11) | 川口 仁(8・9) | 池本道治(8・8) | ▽福島 | 川上文浩(8・13) | 中島清晴(8・12) | 佐藤一好(8・12) | 篠田 進(8・11) | 川口 仁(8・9) | 池本道治(8・8) | ▽三郷 |
| ▽三郷 | 越智一久(8・9) | 市川文雄(8・11) | 中野哲郎(8・12) | 山本芳敏(8・12) | 川合敏己(8・13) | 河野盛壽(4・1) | 眞砂文雄(4・1) | 佐藤強一(4・1) | 橋本明和(4・1) | 東中川徹(4・1) | 木下琢治(4・1) | 川曲 聡(4・1) | 平田利夫(4・1) | ▽伊佐 |
| ▽厚木 | 越智一久(8・9) | 市川文雄(8・11) | 中野哲郎(8・12) | 山本芳敏(8・12) | 川合敏己(8・13) | 河野盛壽(4・1) | 眞砂文雄(4・1) | 佐藤強一(4・1) | 橋本明和(4・1) | 東中川徹(4・1) | 木下琢治(4・1) | 川曲 聡(4・1) | 平田利夫(4・1) | ▽南さつま |
| ▽淡路 | 越智一久(8・9) | 市川文雄(8・11) | 中野哲郎(8・12) | 山本芳敏(8・12) | 川合敏己(8・13) | 河野盛壽(4・1) | 眞砂文雄(4・1) | 佐藤強一(4・1) | 橋本明和(4・1) | 東中川徹(4・1) | 木下琢治(4・1) | 川曲 聡(4・1) | 平田利夫(4・1) | ▽霧島 |
| ▽長浜 | 越智一久(8・9) | 市川文雄(8・11) | 中野哲郎(8・12) | 山本芳敏(8・12) | 川合敏己(8・13) | 河野盛壽(4・1) | 眞砂文雄(4・1) | 佐藤強一(4・1) | 橋本明和(4・1) | 東中川徹(4・1) | 木下琢治(4・1) | 川曲 聡(4・1) | 平田利夫(4・1) | ▽志布志 |
| ▽浦添 | 越智一久(8・9) | 市川文雄(8・11) | 中野哲郎(8・12) | 山本芳敏(8・12) | 川合敏己(8・13) | 河野盛壽(4・1) | 眞砂文雄(4・1) | 佐藤強一(4・1) | 橋本明和(4・1) | 東中川徹(4・1) | 木下琢治(4・1) | 川曲 聡(4・1) | 平田利夫(4・1) | ▽豊見城 |
| ▽南城 | 越智一久(8・9) | 市川文雄(8・11) | 中野哲郎(8・12) | 山本芳敏(8・12) | 川合敏己(8・13) | 河野盛壽(4・1) | 眞砂文雄(4・1) | 佐藤強一(4・1) | 橋本明和(4・1) | 東中川徹(4・1) | 木下琢治(4・1) | 川曲 聡(4・1) | 平田利夫(4・1) | ▽北茨城 |
| ▽北茨城 | 越智一久(8・9) | 市川文雄(8・11) | 中野哲郎(8・12) | 山本芳敏(8・12) | 川合敏己(8・13) | 河野盛壽(4・1) | 眞砂文雄(4・1) | 佐藤強一(4・1) | 橋本明和(4・1) | 東中川徹(4・1) | 木下琢治(4・1) | 川曲 聡(4・1) | 平田利夫(4・1) | ▽豊後高田 |
| ▽豊後高田 | 越智一久(8・9) | 市川文雄(8・11) | 中野哲郎(8・12) | 山本芳敏(8・12) | 川合敏己(8・13) | 河野盛壽(4・1) | 眞砂文雄(4・1) | 佐藤強一(4・1) | 橋本明和(4・1) | 東中川徹(4・1) | 木下琢治(4・1) | 川曲 聡(4・1) | 平田利夫(4・1) | ▽筑西 |
| ▽筑西 | 越智一久(8・9) | 市川文雄(8・11) | 中野哲郎(8・12) | 山本芳敏(8・12) | 川合敏己(8・13) | 河野盛壽(4・1) | 眞砂文雄(4・1) | 佐藤強一(4・1) | 橋本明和(4・1) | 東中川徹(4・1) | 木下琢治(4・1) | 川曲 聡(4・1) | 平田利夫(4・1) | ▽秋田 |
| ▽秋田 | 越智一久(8・9) | 市川文雄(8・11) | 中野哲郎(8・12) | 山本芳敏(8・12) | 川合敏己(8・13) | 河野盛壽(4・1) | 眞砂文雄(4・1) | 佐藤強一(4・1) | 橋本明和(4・1) | 東中川徹(4・1) | 木下琢治(4・1) | 川曲 聡(4・1) | 平田利夫(4・1) | ▽新潟 |
| ▽新潟 | 越智一久(8・9) | 市川文雄(8・11) | 中野哲郎(8・12) | 山本芳敏(8・12) | 川合敏己(8・13) | 河野盛壽(4・1) | 眞砂文雄(4・1) | 佐藤強一(4・1) | 橋本明和(4・1) | 東中川徹(4・1) | 木下琢治(4・1) | 川曲 聡(4・1) | 平田利夫(4・1) | ▽新潟 |